

## 石山総支部 2020 年度活動方針の決定に向けて

新型コロナウイルスの感染が収束していないなかでの、議案説明会・石山総支部総会

6/5 (金) 下場会館にて

石山総支部 議案説明会

13:30～

6/20 の総代会に向けた石山総支部の議案説明会

石山総支部 総会

15:30～

総会では 2019 年度活動報告や 2020 年度活動計画の提案などが行われます。

今年度は新型コロナウイルスの影響でいままで通りの活動は難しいかと思われますが、状況を見ながら行える活動やイベントを行っていきたいと考えております。また皆さんに石山だよりを通して宣伝していきますのでよろしくお願い致します。



写真は今年の議案説明会・総会の様子

## 班 会 紹 介 !

連絡先 新潟医療生協 地域活動部

太 田 電話 025-274-7139



東中野山さくら班会 現在 8 名

毎月第 4 水曜日 10:00～12:00

班長 高橋 美枝子

会場 石山診療所 2 階 会議室

・毎月第 4 水曜日に石山診療所 2 階会議室にて班会を行っています。班会では講師を呼んで病気の予防対策を学んだり、なじもで健康チェックを行ったりしています。また 4 月にはお花見、5 月には旅行などもあり（残念ながら今年は中止）、楽しく活動しています。参加希望の方はぜひ気軽にお声掛けください。

石山診療所操体法の会 現在 30 名

毎月第 2, 4 金曜日 10:00～12:00

代表 高橋 美枝子

会場 シルバーピア石山第 1 ホール

・毎月 2 回シルバーピア石山を会場に操体法を行っています。

みんなで楽しく汗をかいています。誰でも参加できますので気軽にお声掛けください。

# 新潟医療生協の活動へのお誘い！

## ・機関紙配り手さん募集！！

現在石山地域では機関紙配り手さんがいない地域があります。（もえぎ野 1.2.4 丁目、東明 3.4.6 丁目、中野山 8 丁目、東中島 1 丁目など）少しの部数でもよいので配り手さんになっていただける方がいらっしゃいましたらぜひご連絡ください。また周囲の方で機関紙が届いていない方、転居して住所変更をしていない方などいらっしゃいましたらご連絡いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



毎日ではなく1ヶ月に1回ですので、  
気軽に配れます！

機関紙  
配達  
ボランティアさん募集!!

新潟医療生協では組合員のために1ヶ月  
に1回、機関紙を発行しており、配達ボ  
ランティアを募集しています。

機関紙配って、Let's健康づくり!!

配達者さんの声

- 健康づくりのためにウォーキング中に配布しています。新聞配達と違って毎日ではなく、1ヶ月に1回の配達なので、気軽な気持ちでボランティアをやっています。
- 以前、叔父が木戸病院に入院して大変お世話になったので、何かお手伝いできればと思い始めました。
- 友人の組合員から声をかけられ始めました。最初は仕方なく協力していましたが、今では歩くことが好きになり体力が付きました。

お問い合わせ先：新潟医療生活協同組合 地域活動部 Tel.025-274-7139

## 石山総支部運営委員募集！！

石山総支部では一緒に地域のまちづくり・健康づくりを行っていただける運営委員を募集しております。石山地域では地域組合員の方々を中心とした活動が大きく広がっています。地域にはいろんな方がいて、いろんな「こうなったらいいな」の希望があります。それを解決するアイデアや実現に向かって職員と協同し、楽しく「いっしょに笑顔」になれるまちづくりをすすめています。

主な活動内容は、月に1回の運営会議、新潟医療生協または石山総支部でのおまつりや健康セミナー、健康チェックへの参加など皆様のご協力いただける範囲内にかまいません。ぜひ皆さんも運営委員として地域に出て仲間づくりや健康づくりをしてみませんか？

ご協力いただける方はぜひ気軽に下記の連絡先までご連絡よろしくお願い致します。

025-274-7139 地域活動部 太田まで



## 季節の花だより

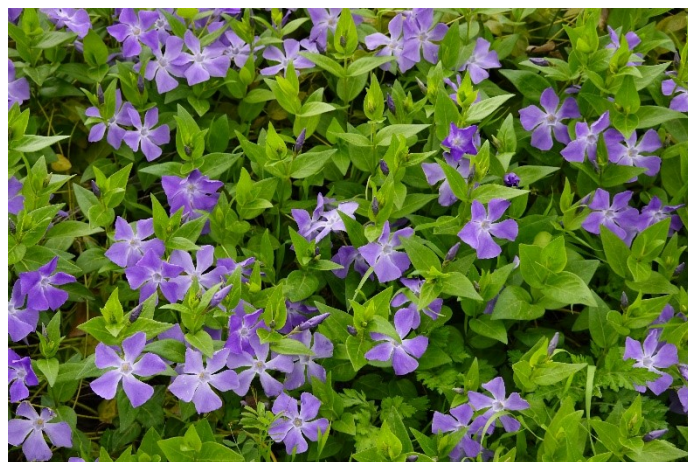
### ツルニチニチソウ（蔓日々草）

キョウチクトウ科の常緑蔓性植物の一種。ツルギキョウともいう。

ヨーロッパ原産で観賞用に栽培される。北アメリカ、南アメリカ、オーストラリア、日本に帰化している。

花期は、春～初夏。花の形がニチニチソウに似ているが、色は青紫色または白色。

繁殖力が非常に強く、観賞用によく栽培される。写真は木戸病院の駐車場外周の緑地に植栽されているものです。



### 編集後記

未だ経験したことのない新型コロナウイルスの感染の猛威に、恐れや不安に襲われ活動を控えてきましたが、少しずつその実態は解明されつつあります。

私達も細心の注意をはらいながら、防疫のため免疫力を付けて活動を少しずつ再開しましょう。